



監督 穴戸大裕

映画「道草」上映会とトーク会 日時：2月16日（日）

上映：12時30分～14時 トーク企画：14時30分～16時30分
（※ どちらかだけの参加も大歓迎です！！）

場所：神戸市勤労会館 308 会議室

参加費：無料

暮らしの場所を限られてきた人たちがいる。自閉症と重度の知的障害があり、自傷・他害といった行動障害がある人。世間との間に線を引かれ、囲いの内へと隔てられた。そんな世界の閉塞を、軽やかなステップが突き破る。東京の街角で、介護者付きのひとり暮らしを送る人たち。タンポポの綿毛をとばしブランコに揺られ、季節を闊歩する。介護者とのせめぎ合いはユーモラスで、時にシリアスだ。叫び、振り下ろされる拳に伝え難い思いがにじむ。関わることはしんどい。けど、関わらなくなることで私たちは縮む。だから人はまた、人に近づいていく。

2014年に重度訪問介護の対象が拡大され、重度の知的・精神障害者もヘルパー付で1人暮らしができる可能性が広がりました。

私たちの住む兵庫県ではどうでしょうか？

知的障害のある人たちの地域生活のあり方をみんなで考えましょう！！ぜひご参加ください。

主催：障害者の地域生活を支援する事業所連絡会

映画「道草」を通じた、トーク企画！！

まずは、知的障害者に関わる支援者3人（相談支援／日中活動／ヘルパー支援）から、映画の感想と自分のこだわりを問題提起として語っていただきます。

それを切り口に・・・

①1人暮らしとグループホーム ②支援の関係性 ③兵庫県ではどうなっているの??

3つのテーマごとのグループワークを行います。

映画をすでに見たよという人も、トーク会から是非ご参加ください！！



【障害者の地域生活を支援する事業所交流会とは??】

私たち「障害者の地域生活を支援する事業所連絡会」は、2014年に県内の障害者の地域生活を支援する志を持つ事業所有志が集い、事業所を越えた職員間の交流を中心としたゆるやかな連絡会として設立され、「制度動向の学習会」「サービス種別毎の交流会」「事例検討会」「ワールドカフェ」等々・・・創意工夫して交流会を開催してきました。この人材不足の中、疲弊感が強いですが、現場の職員が日頃なかなか出会えない他事業所職員との交流を通じて、仲間の活動や思いに刺激を受け、自分のモチベーションを向上させ、職員・支援者がエンパワーメントされ、そんな事業所仲間を増やし、障害者の地域社会を支援する基盤を強化し、共生社会の実現に寄与していくことを目的としています。年4回開催しています。関心のある方は下記、事務局にご連絡ください。

事務局：特定非営利活動法人 拓人こうべ 担当：稲本

神戸市長田区大塚町6丁目1-1 池内ビル1階

電話 078-642-0142 / FAX 078-642-0942

E-mail : gutskun@takuto-kobe.main.jp